

2026年4月27日

株式会社 千葉銀行

株式会社操電向け「ちばぎんリーダーズローンNEXT」の取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、株式会社操電（代表取締役 飯野 塁、本社:千葉県市川市）に対して、「ちばぎんリーダーズローンNEXT（目標連動型）」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんリーダーズローンNEXT（目標連動型）」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社操電は、EV充電器の販売や設置、システム開発などを手掛けるスタートアップです。2022年に創業し、EVインフラ事業に参入した大手企業とタッグを組んでEV充電器の普及戦略を展開しています。主な設置先はチェーン展開する飲食店や小売店などであり、従量課金や時間課金の選択など多様なソリューションを用意しているほか、企画設計から設置工事、補助金申請、保守点検などに至るまでワンストップで対応しています。近年では、蓄電池を活用したエネルギーインフラの開発事業にも取り組んでいます。「誰もが電気を自由に操れるオープンな世界をつくる」という理念のもと、EV充電器や蓄電池の普及を通じて、人々の豊かな生活の実現や地域社会の発展に貢献しています。

今回、同社は「健康経営優良法人（ブライツ 500）※」の認定取得を目標としました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社操電	資金使途	運転資金
契約締結月	2026年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件の年度別目標について】

2029年度までに健康経営優良法人（ブライツ 500）の認定取得

※「健康経営優良法人認定制度」とは、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業を経済産業省が顕彰する制度。「健康経営優良法人（ブライツ 500）」とは、中小規模法人部門のうち上位 500 位法人に与えられる認定。

以上